



# 久井公民館だより

平成27年 1月1日発行 No. 114号 1月号  
発行/三原市久井公民館 〒722-1412 三原市久井町和草614番地 1月号  
電話・FAX/0847-32-7139



あけましておめでとうございます  
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます



皆様には、平素より久井公民館の運営につきましてご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。昨年も、自主講座22団体をはじめ各種集会並びに備品活用等広くご利用いただき、運営委員一同心より喜んでいるところです。

今年も皆様に有効に活用していただけるように、努力してまいりたいと存じます。皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

久井公民館運営委員長 正 弘吉・運営委員一同

## 講座開催

### アジの三枚おろしに挑戦!

講師に習ってアジの鱗・頭・内臓を取り、背と腹から骨に沿って包丁を入れ三枚におろして、刺身とたたきにしました。7口の技術を受講できたことで「正月の魚をさばくことに挑戦します。」との声がありました。



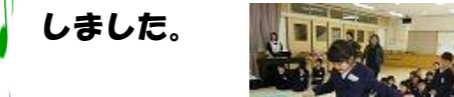
## 初心者の生け花教室

初めての方を対象とした生け花教室でした。講師の丁寧な指導があり、初めてとは思えない出来上がりとなりました。受講者の喜びも大きかったです。



## 子ども体験講座「リトミック」

久井小学校の1・2年生の児童とリトミックを体験しました。リズムに合わせて体を動かしたり、楽器を使ったりして楽しく音を表現しました。



# 2014三館合同イベント石見神楽シリーズ



チケット販売所：各拠点施設(3館)・中央公民館・ポポロ館  
[各地域の神楽については、町内の公民館  
・コミセン等でも販売します。]

一般：前売 / 1,000円 (当日 / 1,500円)

中学生以下：前売 / 500円 (当日 / 1,000円)

開場：午後1時30分

開演：午後2時

前売券完売の場合は、当日券の販売はありません。

大和文化センター (クレオホール) 桑田天徳神楽  
開催日：12月21日(日)  
チケット発売開始日：12月1日(月)  
☎ 0847-32-1115

本郷生涯学習センター (にいたかホール) 石見神楽保存会 久城社中  
開催日：1月25日(日)  
チケット発売開始日：12月22日(月)  
☎ 0848-85-0701

くい文化センター (高原ホール) 上石神楽団  
開催日：2月15日(日)  
チケット発売開始日：1月13日(火)  
☎ 0847-32-7138

11月26日に防災訓練をしました。利用者の皆さまにはご協力をいただきましてありがとうございました。

## 平成27年度団体登録のご案内

平成27年度に久井公民館を定期利用される団体(継続・新規)は、団体登録が必要です。「団体登録利用申請書」に必要事項を記入して提出してください。申請書は久井公民館にありますので1月23(火)までに提出をお願いします。

## 杭・久井・くい コーナー

「三原市久井歴史民俗資料館」の民俗資料から生活文化について触れてみましょう。



### No.9 とうみ まんごどお 農具8【唐箕・万石通し】

唐箕は、脱穀後の籾からゴミや藁屑を取り除いたり、籾摺り後の玄米から籾殻を取り除いたりする道具です。江戸時代の初めに中国から伝来したと言われています。唐箕が一般の農家に普及したのは、明治時代から大正時代にかけての頃でした。把手を回すと内部の羽根板が時計回りに回り、斜め上方向に風が起こります。入れ口から落ちる籾に風が当たるとゴミや藁屑は飛ばされ、充実した籾はその重さで下に落ちます。現代でも豆類などの選別に使われることがあり、金属製の唐箕も作られています。

万石通しは、江戸時代中期に日本で生まれた農具です。籾摺り後の米の選別作業に使われました。籾摺りした玄米を上の方から注ぎ、斜めに立てたふるいの上部から流すと、くず米や割れた米は網目を通して下にこぼれ落ち、成熟米は網目の上を滑り落ちて選別できます。万石通しの「石」とは米の量を測る単位です。一度に作業ができる量が多いことから名前に「万」という大きな数を表す文字がつけました。同じものを指して「千石通し」や「米選機」と呼ぶこともあります。

次号は農具9をご紹介します。